

# マテリアリティとKPI (Key Performance Indicator)



詳細は、JSRグループのマテリアリティ(重要課題)をご参照ください。

事業活動におけるマテリアリティ	目的		KPI	進捗・結果	2024年度目標	対象
生活の質・幸福への貢献	デジタルソリューション事業	スマート社会のデジタルを支える材料消費電力の抑制	サステナビリティ製品の販売 サステナビリティ製品の販売比率	3.5倍 2.3倍	3倍 <sup>※1</sup> 2倍 <sup>※1</sup>	グループ全体
健康長寿社会への貢献	ライフサイエンス事業	医薬品の早期開発 開発の成功確率・開発効率向上	サステナビリティ製品の販売	809億円	1,000億円	グループ全体
地球環境保全への貢献	合成樹脂事業	自動車の軋み音改善による快適運転 プラスチック資源循環の実現に向けた製品の提供	サステナビリティ製品の販売 サステナビリティ製品の販売比率	16千トン 8%	27千トン <sup>※2</sup> 10%	グループ全体

※1 2020年度対比 ※2 サステナビリティ製品を見直し、数値目標を変更

経営基盤におけるマテリアリティ	目的		KPI	進捗・結果	ゴール	対象
環境保全・負荷低減	GHG排出量削減 (Scope1&2)		GHG排出量削減 (2020年度対比)	18%	2030年度:30%削減 2050年度:100%削減	グループ全体
	廃棄物削減量		最終埋め立て量	0.1%以下維持	0.1%以下	グループ全体
従業員 DE&I 働き方	従業員エンゲージメント		継続的にエンゲージメント向上に取り組む	グローバル調査は継続実施し、その結果への議論を踏まえ、課題を深掘りし、アクションプランの実行を継続	エンゲージメントの継続的向上とそのため の取り組み継続	グループ全体
	DE&Iの推進		女性管理職比率	6.9% (2025年3月31日時点)	2030年度:10%	JSR単体
安全・健康	安全な職場環境の構築		労働災害の件数 設備災害の件数	4件 (休業) 0件	ゼロ (2024年度は前年 半減が目標) ゼロ	グループ全体
	従業員の健康増進		経済産業省が認定する 健康経営優良法人上位500社以内 〔「ホワイト500」認定〕	健康優良法人選定 (ホワイト500は未選定)	ホワイト500の取得	JSR単体
人権尊重	全従業員への人権教育を提供し、人権意識を醸成する		人権尊重に関する e-ラーニングへの参加率	82% (2022年)	80%以上	グループ全体
サプライチェーン	サプライチェーン管理の強化		JSRグループCSR調達方針および 人権方針配布後の質問書回収率	90% (2022年)	100%	グループ全体
			RMIテンプレート (紛争鉱物および コバルトに関する調査) 回収率	CMRT:88% (2022年) EMRT:88% (2022年)	100%	グループ全体